

特集 寝具寝装21春夏・モノ作り

新型コロナウイルス禍へ対応

サステもテーマに

2020年は、新型コロナウイルス禍で、モノ作りの対応力が問われた年だった。新型コロナウイルスの感染が拡大する中で中国の工場などが操業を停止。再開後も海外渡航が制限され、商談などに支障が出ている。

その状況下で、中国にグループ企業の生産拠点を持つ商社の1社は、自社グループ一貫体による安定供給が強みになり、受注を増やした。現地工場の担当者は、

2020年は、新型コロナウイルス禍で先行的に不透明なことから、小売サイドが20秋冬の発注をきりぎりまで引き延ばして見極める動きもあった。短納期が求められるケースが増え、機能も問われた。機能的には、抗菌防臭を持ったオーガニックコットン使の生地が多く、サステイナブルと機能性を融合した新素材も注目される。

清潔・衛生素材の提案強化

■ 帝人フロンティア

人々の清潔・衛生志向が高まる中、帝人フロンティアは暮らしのさまざまな場面で想定し、長年研究と実績を積み重ねてきた抗菌・



抗ウイルス・カーテンも (写真はイメージ)

な機能性を持った製品を展開。ケミックスは抗菌防臭加工と抗菌加工の両方に対応。マイティトップIIaは抗菌防臭加工と抗菌加工の両方に対応。EKM取得の抗菌・抗ウイルス性を持つ高機能な「エースライン」を展開している。

サステ+機能性

■ 東洋紡ユニプロダクツ

東洋紡ユニプロダクツのライフスタイル事業部寝装グループは、寝装用途で綿を改良して吸湿発熱、消臭機能を付けたオーガニックコットン使の生地を提案する。サステイナブルと機能性を高めた素材で差別化する。

吸湿発熱有機綿は、通常の綿の比べて約1.5倍の吸湿性があり、プラス0.5℃の発熱性がある。パイオスターの生地売りが基本だが、製品対応も行う。再生ポリエステル素材も提案し、サステイナブル素材使のラインアップを充実する。

2021年3月期は、新型コロナウイルス禍の影響で、上半期が前年同期を大きく下回ったが、下半期は前年を上回るペースで推移する。通期では前期実績を下回る見込みだが、業績は回復傾向にある。素材は従来の機能に、抗菌などの清潔をキーワードとした機能性を付けた提案が支持を受けた。抗ウイルス後加工「ナノバリア」のポリエステル丸編み地使用も社内に採用されたという。



機能性オーガニックコットン使の製品サンプル

中国で積極設備投資

■ リュクス

寝装・インテリア企画製造のリュクス(大阪市西区)を持つ。青島隆降紡織は、中国のグループ企業で積極的な設備投資を行っている。中国に合併の寧波明輝寝具(浙江省)青島隆降紡織(山東省)のグループ企業を持つ。青島隆降紡織は、とんカパーや敷パッド、キルトケットを生産する。日本向けが主力で、とんカパーは年間4百万枚を手掛ける。

中国の環境規制から廃業する企業がある中で、安定供給のため、毛布の縫製加工設備も導入。2019年に月産8万枚の供給体制を構築したが、需要の高まりから今年7月に設備を追加して生産能力を1.5倍に増強し、20秋冬向け販売量を増やしている。

増えつつあるニット使用のふとんカバーなどに対応



合併の寧波明輝寝具

中国の環境規制から廃業する企業がある中で、安定供給のため、毛布の縫製加工設備も導入。2019年に月産8万枚の供給体制を構築したが、需要の高まりから今年7月に設備を追加して生産能力を1.5倍に増強し、20秋冬向け販売量を増やしている。

増えつつあるニット使用のふとんカバーなどに対応

テイジンの technology が快適な暮らしをクリエイト

Tcomfort®

ティーコンフォート®



mattress

自然な寝姿勢で質の高い睡眠

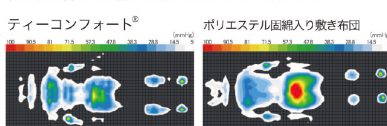
「ボディバランス設計」

寝姿勢時における身体のS字ライン比較



優れた体圧分散

被験者: 男性 40代 厚さ: 5cm



ティン独自開発のタテ型不織布 V-Lap® 使用

ティン独自のマットレスではほぼ均等に体圧が分散されるため身体への負担を軽減し、より快適な睡眠を実現できます。

sleeping

掛け布団

やさしく肌に沿い温かさが持続「フワリーヌ®」
抗菌防臭効果「フィルケア®」
を組み合わせさせた中綿

FWALINE® ・しなやかな風合い・保温性

×
filcare® ・抗菌防臭効果・ふっくら嵩高

こだわりのキルト加工で暖かい!

掛け布団カバー

ホックやボタンに変わる次世代面ファスナー素材「ファスナー®」を使用

ポリエステルナノファイバー「ナノフロント®」使用

髪の毛の断面の7500分の1の細さで密着し、ティン独自の「掛け布団」と合わせて使用することで簡単にズレを防止します。

